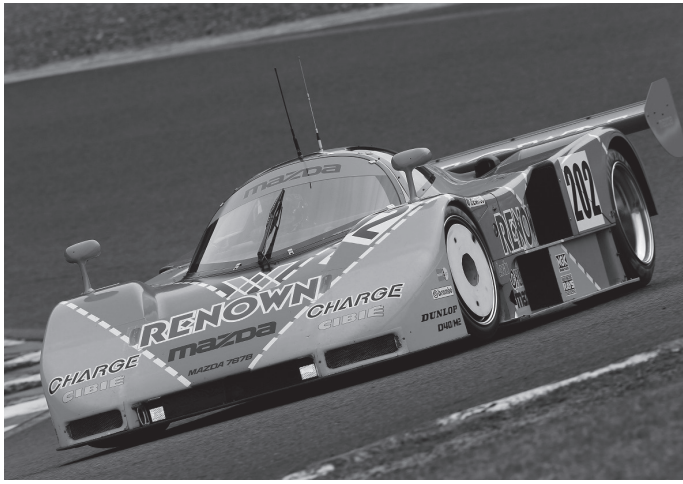


# PROFILE



**松浦国夫** Kunio Matsuura

1964年に東洋工業 RE 研究部に配属となり翌年から世界初のレース用ロータリーエンジンの研究開発に着手した第一人者である。また、1991年のル・マンではテクニカルディレクターとしてシャシーを含めたマシン全体の開発を指揮し、MAZDA 787B を総合優勝へと導いた。



**寺田陽次郎** Youjiro Terada

長きに渡りモータースポーツの普及に貢献し続け、今年で現役生活 50 周年を迎えた。さらに「ミスター・ル・マン」として、サルテ・サーキットで一番有名な日本人とも呼ばれ、世界一過酷なレースと言われるル・マン 24 時間耐久レースに、日本人最多の 29 回出場という偉業を達成。今もなお 30 回目の出走を目指して、飽くなき挑戦を続けている。

## マツダ 787B #202 JSPC 参戦マシン

#55 が優勝した後、マシンはマツダミュージアムに保存される事となったため、急遽国内の JSPC (ジャパンスポーツプロトタイプカーチャンピオンシップ) に参戦するために製作された 787B-003 号車。国内レース専用として製作されたため、カウルやボディパーツは軽量化が図られた。外観上ではルマンでは不可欠な高照度のヘッドライトはコンパクトなものに変更され、また特徴的なレナウンカラーもグリーンとオレンジが逆転配置されているのが大きな特徴となっている。

## マツダ 787B Specifications

エンジン	マツダ R26B 654×4(FISA 指定 RE 係数換算 4708cc)	全長	4782mm
最高出力	700PS/9000rpm	全幅	1994mm
最大トルク	62.0kg・m/6500rpm	全高	1003mm
シャシー	カーボンコンポジットモノコック	ホイールベース	2662mm
		車重	845kg 以上

# 「49 周年 九州ロータリーフェスティバル」に申し込みます

↑ FAX 0967-72-2747 ↑

氏名		連絡先電話番号	
住所	〒		
メールアドレス		FAX 番号	
<b>参加車両について</b>			
車名		年式	
エンジン型式		車両番号	
松浦国夫氏の「ロータリーエンジンによるマツダモータースポーツ史の語りべ」		参加する ・ 参加しない	
愛車との記念撮影会	※希望の場合、どちらかに○をつけてください。	松浦国夫	寺田陽次郎

★ プロカメラマンによる撮影もあります(有料) ★ サインを希望される方は、当日、色紙をご持参ください。

**お申し込みされた方に、参加車両入場料のお振込先を返信いたします。  
振込が確認できましたら、こちらから受付番号を送信して、申込完了となります。**

※お申し込み多数の場合 ①マツダロータリー車 ②マツダ車 の順に優先となります。  
※お申し込みが定員に達し次第、申込締切日前であっても申込受付を終了します。  
※お申し込み完了後のキャンセルは、参加車両入場料の返金が出来ませんので、予めご了承ください。

【お問い合わせ先】九州ロータリーフェスティバル実行委員会 ☎090-1086-5608 (坂本幸誠)